

羽村市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第 74 回）【報告】

日 時	令和 4 年 7 月 22 日（金曜日） 午前 8 時 30 分～9 時 25 分
会 場	市役所東庁舎 4 階特別会議室
出席者	市長、副市長、議会事務局次長、企画部長、総務部長、市民部長、産業環境部長、福祉健康部長、子ども家庭部長、まちづくり部長、上下水道部長、生涯学習部長、生涯学習部参事、西多摩衛生組合参事、羽村・瑞穂地区学校給食組合参事、防災安全課長、秘書広報課長、健康課長、健康課主幹
欠席者	教育長
議 題	<p>1 報 告</p> <p>（1）現状について ⇒下記の状況について、情報共有を図りました。</p> <p>①7 月 20 日現在の都内の発生状況（カッコ内は 6 月 30 日時点） 陽性者数累計 1,793,464 人（1,595,301 人） 入院中 2,884 人（857 人）うち重症者数 19 人（5 人） 宿泊療養 6,450 人（1,666 人）、自宅療養 88,358 人（13,831 人） 調整中 38,496 人（5,810 人）、死亡累計 4,598 人（4,573 人） 療養期間経過を含む退院累計 1,652,678 人（1,568,564 人）</p> <p>②7 月 20 日現在の市内の発生状況（カッコ内は 6 月 30 日時点） 陽性者数累計 4,562 人（4,208 人） 入院中 7 人（3 人） 宿泊療養 7 人（3 人）、自宅療養 192 人（22 人） 調整中 25 人（8 人） 総計 231 人（36 人）</p> <p>※市内新規感染者数は、2 月 1,146 人、3 月 825 人、4 月 639 人、5 月 262 人、6 月 102 人、7 月は 20 日までで 354 人と 7 月に入り拡大傾向となっている。</p> <p>※子ども家庭部長から保育園・幼稚園及び学童クラブの、生涯学習部参事から小学校・中学校の感染状況について情報提供があった。いずれも 7 月に入ってから感染が拡大しているが、学校閉鎖となるようなクラスターが発生するまでには至っていない。</p> <p>2 第 75 回東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議と市の対応方針について</p> <p>（1）市の対応について 東京都は 3 月 22 日～5 月 22 日まで「リバウンド警戒期間における取組」を、5 月 23 日からは「5 月 23 日以降の取組」を実施しており、7 月 15 日に開催され</p>

た第75回東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、その取組を徹底することが示されたため、市はこれを受け、東京都から出された取組と同様に対応することとした。

東京都の主な取組は①医療提供体制の強化、②ワクチン接種の促進、③感染防止対策の徹底となっており、対策の中では、「ウイルスを跳ね返す（ワクチン接種）」「ウイルスを追い出す（換気）」「ウイルスを近づけない（マスク）」について、都民に呼びかけていくこと。

(2) 各部の対応について

総務部：職員の勤務体制については、現在のテレワークや時差出勤などの取組を継続し、夏休み期間であるので、県をまたぐ移動などについて注意喚起を促す。また、防災行政無線を活用し、市民への呼びかけを開始する。

生涯学習部：10月9日（日）に開催を予定している市民体育祭については、中止の方向で進める。39町内会が一同に会するイベントであり密になること、多くの市民がテント内で食事をとるため、感染対策を講じることができないと判断し中止する。本日、町内会連合会と打合せを実施する。

3 新型コロナワクチン接種実績について（報告）

3回目のワクチン接種率については、18歳以上の全国平均が68.9%・東京都平均が67.1%となっているところ、羽村市は70.2%。65歳以上の高齢者では、全国平均が90.1%・東京都平均が88.6%となっているところ、羽村市は90.3%であり、全国及び東京都の平均を上回っている。

・東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議の資料にもあるように、若い世代のワクチン接種率が低い状況にある。羽村市も同様に低い状況にあるので、若い世代に向けたワクチン接種勧奨などの取組を考えているか？

⇒本日3回目を接種していない方を対象に勧奨通知を実施する。また、広報はむらやメール配信をするとともに、Twitterなどの活用も検討する。

4 新型コロナワクチン4回目接種について（報告）

ワクチンを3回接種した60歳以上の方と18～59歳までの基礎疾患を有する方やその他重症化リスクが高いと医師が認める方及び妊娠している方を対象に6月11日から4回目接種を開始した。

7月14日の総理大臣の会見において、医療従事者と高齢者施設従事者も対象に追加する方向で検討するとの発言があり、本日の厚生科学審議会（予防接種・ワクチン分科会）で決定し、早ければ同日より接種可能とするとの情報があるため、準備として7月20日から接種券を申請するための公式サイトを開設するとともに、メール配信で周知を実施した。

5 その他

・ 自宅療養者への食糧支援の状況はどうなっているのか？

⇒7月の実績までは把握していないが、問合せが多くひっ迫している状況であると聞いている。現状では予算は足りているが、この状況が継続された場合は難しいと感じている。

・ 子ども体験塾など夏休み等に実施するイベントはどうなっているか？

⇒大島へ行く子ども体験塾については中止を決定した。現在代替事業を検討している。

⇒ピースメッセンジャーについては実施することで進めてきたが、現在の感染拡大を受け、保護者にアンケートを取るなどして検討している。

⇒羽村×八丈エコ教室については、実施の方向で進めていたが、行き先である八丈島から中止にして欲しいとの連絡があったため中止とした。

⇒ゆとろぎで開催する子ども体験塾については、展示やワークショップなどが中心であるため計画どおり実施する。